

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) ヒルタ工業株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒714-0062 笠岡市茂平1410	
本票作成	部署名：ISO/BCP推進室				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	自動車部品の製造 従業員：888名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	笠岡工場		笠岡市茂平1410	
	②	吉備工場		総社市久代2211-5	
	③	総社第1工場		総社市井尻野61	
	④	総社第2工場		総社市真壁1530	
	⑤	下倉事業所		総社市下倉540	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	11,295 t CO ₂			10,730 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 元 年度) の排出量					
	①	笠岡工場		4,690 t CO ₂					
	②	吉備工場		4,985 t CO ₂					
	③	総社第1工場		1,206 t CO ₂					
	④	総社第2工場		393 t CO ₂					
	⑤	下倉事業所		21 t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 純加工高実績	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		2.038 t CO ₂ / (百万円)	1.936 t CO ₂ / (百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 元 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

エネルギー診断等によるエネルギーの効率化を図り、省エネ法に基づく年1%の温室効果ガス排出削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

ISO14001に基づき生産本部長をトップとした環境管理体制の下、温室効果ガス排出削減を推進する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
笠岡工場	<ul style="list-style-type: none"> ・水銀灯をLEDランプに更新 (CO2削減量：60 t/年) ・コンプレッサーを3台インバータ式に更新 (CO2削減量：112 t/年)
総社工場	<ul style="list-style-type: none"> ・水銀灯をLEDランプに更新 (CO2削減量：48 t/年) ・75kwエアコンプレッサー1台を37kwインバータ式エアコンプレッサー1台に更新 (CO2削減量：91 t/年)
吉備工場	<ul style="list-style-type: none"> ・水銀灯をLEDランプに更新 (CO2削減量：117 t/年)

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全社 (笠岡工場) 総社工場 (吉備工場)	<ul style="list-style-type: none"> ・エアーコンプレッサーをインバータ式へ更新 ・明り取り天井の更新 ・エアーコンプレッサーをインバータ式へ更新 ・照明設備の更新 (LED照明の導入検討) (全社目標値：174 t CO2/年)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--